

株式会社 ティーピーパック

〒063-0849 札幌市西区八軒9条西6丁目2番4号
TEL:(011)622-6111 FAX:(011)622-8989
<http://www.tppack.co.jp>

帯広サテライト

〒080-0012 北海道帯広市西2条南6丁目1-4 ポトスビル8階

東京サテライト

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3丁目20-2
HAMACHO APARTMENTS 401

作成：株式会社ティーピーパック 無断転用を禁じます。



TP
TOTAL
PACKAGE
PLAN
CO.

TP TOTAL PACKAGE PLAN co. magazine

Vol.07

特集 旭農高日本酒プロジェクト
エコアクション21／TPグループ会社

経緯

2015年より「旭高砂牛プロジェクト」で肉の加工とともに取り組んでいた旭川農業高等学校と高砂酒造が、地元旭川で酒米を生産し、日本酒を醸造したいという思惑が一致し、2020年9月よりプロジェクトがスタートしました。また地元企業とともに特産品を造る企画として進

めていくため、酒米関係者やデザインの専門家に協力を依頼し、大きなプロジェクトに発展。未来に繋ぐ地域ブランドの確立を目標に今後とも活動していきます。

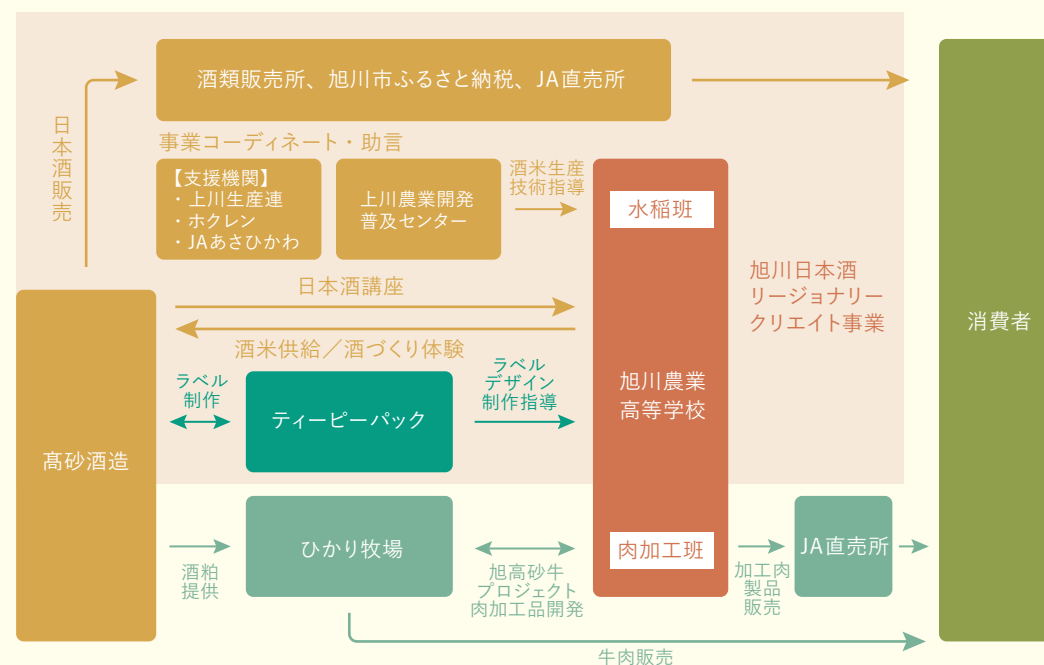


スケジュール

2021年4月27日	酒粕加工製品の検討
5月12日	ロゴデザイン検討
5月26日	田植え作業
6月23日	上川総合振興局 上川農業改良普及センターご担当者より酒米生育の経過確認と講習会の実施（あおぞら教室） 定期的な酒米育成の経過観察
6月23日～25日	インターンシップ実施
7月14日	のぼり・タオル贈呈式
9月	肉加工班による酒粕加工品の試作試食会
10月初旬	収穫作業
2022年1月～3月	日本酒醸造～搾り作業／工場見学
1月下旬～	瓶詰め・製品化作業（ラベル貼り体験）
3月	肉加工班による酒粕加工品の製造・製品化作業
5月	発売発表会

概要

酒米の栽培から、オリジナルの日本酒の製造までを手掛ける「次世代の生産者」と「日本酒の未来」を繋ぐプロジェクト。旭川の地酒を酒米作りからはじめ、酒を造り、副産物の酒粕を使った加工品を開発・販売をする予定。「旭川日本酒リージョナリークリエイト（地域の新開発）事業」を目指したプロジェクトです。



（※）高砂酒造の酒粕を牛の飼料として与え、平成27年に誕生した旭川のブランド牛「旭高砂牛」を育てるひかり牧場が、各企業（上川生産連・ホクレン・旭川産業創造プラザ）と提携し、販売促進やPRを行なっています。旭川農業高等学校とは、旭高砂牛を使った商品開発を進め、店頭販売やオリジナル商品の販売をはじめ、旭川市民に地元食材の魅力を知ってもらい地産地消に繋げる取り組みとして、生徒考案のメニューを提供する食育イベント（料理教室）などを実施しています。

作付品種について

旭川農業高等学校での酒米の栽培は初の試みで、上川生産農業協同組合連合会、ホクレン農業協同組合連合会旭川支所米穀課、上川総合振興局上川農業改良普及センターなど、プロ集団である地場企業が名を連ねサポートをしています。



あおぞら教室

良質な酒米を生産・収穫に向けた活動として、「上川総合振興局 上川農業改良普及センターさま」をお招きし、水稻の生育のしくみや栽培管理の目的を生徒の皆様理解してもらう為のあおぞら教室（水稻栽培講習会）を実施。



作付は同校が所有する一部 3750m² の田んぼを使用し、約 1500 キロを生産する予定です。品種は作りやすさと寒さに強い「きたしずく」を採用。720ml 瓶 4000 本の日本酒製造を計画しています。

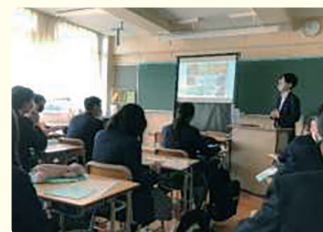
栽培中の「酒造好適米 きたしずく」は、まだ幼穂形成期を迎える前だったので、早勢指導員が持参した「酒造好適米彗星」を使用し、幼穂の確認作業を行いました。他にも病害虫の採取など、酒米を育てるために必要な知識をご教授いただきました。



ティーピーバックとの関わり

デザイン、ロゴとは何かを、自社他社の商品やロゴを使用しながら紹介。どのようなポイントがあるかなどを、作成した資料を基に解説しました。事前アンケートで生徒の皆様から出た意見やアイデアを基に作成した3種類のロゴ案に、新たに生徒たちが考えてきた口

ゴ案をプロジェクターとパソコンを使って実際に組み合わせて概略を作成。生徒たちの意見を取り入れながらロゴマークを完成させました。後日、全員の投票でロゴマークを決定し、のぼりやタオルなどを進呈しました。今後はパッケージデザインを生徒たちと考える予定です。



完成予定の日本酒について

未成年である生徒の皆様の為、蔵内でお酒を寝かせ、新成人になったタイミングで贈呈する『タイムカプセル計画』を検討中。生徒達が新成人になる2年後、このプロジェクトでの出来事を思い出しながら、乾杯してくれる姿を今からとても楽しみにしています。また、2023年には旭川農業高等

学校が創立100周年を迎えることもあり、その式典時に本製品で花を添えることも目標としています。酒米は種子から育て、5月に田植えを完了し、順調に生育しており10月初旬には収穫予定。次世代の生産者である高校生が1年をかけて学びながら製品化を目指します。



エコアクション21取得にむけて

SDGsをはじめ、環境に配慮し持続可能な社会への重要性が高まっています。ティーピーパックも「エコアクション21」の認証、登録へ向け準備を進めています。



エコアクション21とは？

「エコアクション21認証・登録制度」は、環境省が策定したガイドラインに基づき環境への取組を適切に実施し、環境経営のための仕組みを構築、運用、維持するとともに、環境コミュニケーションを行っている事業者を、環境省が認めた第三者機関が認証し登録する制度です。

持続可能な社会を実現していくためには、事業者の方々をはじめ全ての主体が積極的に環境への取組を実施していくことが必要です。中小企業等でも容易に取り組めるエコアクション21を活用して環境経営に取り組むことにより、**環境負荷を減らすと同時に経営上の効果も期待**できます。

出典：環境省ホームページ <https://www.ea21.jp/files/document/EA21leaflet.pdf>
環境省発行の A4 三つ折のリーフレットより

具体的な取り組みとして

日常的な環境配慮への取り組み
節電・節水・ゴミの分別・
紙使用量の削減など

積極的に情報を収集し、環境配慮
素材をお客様へご提案

=



エコアクション21の取り組みがSDGsにつながります
企業価値の向上と社会的責任を果たすために、
今後も積極的に取り組んで参ります！

ひがし北海道BASE開設

パックロジの新社屋建設に合わせて併設された、つながる仕事場。

『ひがし北海道 BASE』は、新たなカタチの仕事場を提供するコワーキングスペースです。時代の変化とともに、働き方が大きく変わろうとしています。そこで、『ひがし北海道 BASE』では、皆様がより快適に、より充実した仕事ができる環境をご用意しております。

従来のような画一的な働き方ではなく、その日の仕事に合わせてオフィスを選ぶことで、新たな、人・情報・アイデアに出会える「つながる仕事場」それが『ひがし北海道 BASE』です。

〒084-0909 北海道釧路市鳥取大通5丁目4番4号
TEL:0154-51-8962 FAX:0154-51-8963



TPグループ TP Group



株式会社パックロジ

「釧路のちからで釧路を元気に」地域が抱える課題を一緒になって解決していくソリューションカンパニーを目指します。

〒084-0909
北海道釧路市鳥取大通5丁目4番4号
TEL:0154-51-8962 FAX:0154-51-8963
E-mail:info@packlogi.co.jp
URL:http://packlogi.co.jp/



株式会社アローズ

私たちが目指すデザインとは、お客様の存在価値をデザインの力で高め抱える問題をデザインの力で解決します。

〒060-0053
札幌市中央区南3条東2丁目1番地サンシャイン3F303
TEL:011-522-5646 FAX:011-522-5647
E-mail:info@arrows-s.co.jp
URL:https://arrows-s.co.jp/



株式会社ノースボート

「人を繋ぎ、想いを繋ぎ、未来を繋ぐ」北海道から全国各地の食品・商品開発のお手伝いを致します。

〒001-0014
札幌市北区北14条西1丁目2-5三晃ビル304
TEL:011-737-1665 FAX:011-737-1666
E-mail:info@northboat.jp
URL:https://northboat.jp/



株式会社 aden

様々な技巧をもつ職人が集う工房です。素材の性質と確かな技巧を生かした唯一の作品づくりを心がけています。

〒065-0033
札幌市東区北33条東8丁目1番1号第2津畑ビル1階
TEL:011-214-0995 FAX:011-214-0996
E-mail:kashiwa@aden-sapporo.co.jp
karihara@aden-sapporo.co.jp
URL:https://aden-sapporo.co.jp/

